

米国でのリスクコミュニケーション制度の 運用実態について

環境省

目 次

米国でのリスクコミュニケーション制度の運用実態について

第 章 はじめに	..	1
第 章 TOSC	..	2
1 . TOSC の制度的位置付け	..	3
(1) 住民参加制度の進展 (3)		
(2) TAG および TOSC の特徴 (4)		
2 . TOSC のロジスティクス - 運営主体、財源・予算、スタッフ -	9
(1) 運営主体 (9)		
(2) 財源 (9)		
(3) 予算 (1 0)		
(4) スタッフ (1 0)		
3 . TOSC の運用実態	1 2
(1) 制度の周知方法 (1 2)		
(2) 案件の選択基準 (1 2)		
(3) サービス内容 (1 4)		
(4) 効果と限界 (1 5)		
(5) コミュニティおよび関連当事者の評価 (1 6)		
4 . まとめ	..	1 7
第 章 カリフォルニア州 AB2588	..	1 8
1 . カリフォルニア州大気汚染規制の体系	..	2 0
2 . AB2588 の概要	..	2 1
(1) 排出インベントリーの作成・報告 (2 1)		
(2) 対応優先度の決定とリスクアセスメント (2 6)		
(3) リスクに係る住民通知 (3 5)		
(4) リスク削減計画の作成・実施 (4 0)		
3 . 財源、予算と企業の負担	..	4 1
(1) 財源、予算 (4 1)		
(2) 企業の財務的負担 (4 3)		

4 . 住民通知・住民集会の2つの事例と企業の見方	… 45
(1) McGhan Medical社 Santa Barbara 施設 (45)	
(2) Venoco社 Ellwood Oil and Gas 施設 (49)	
5 . まとめ	… 55
第 章 わが国への示唆と今後の検討課題	… 57
1 . わが国におけるリスクコミュニケーション施策の検討内容	… 57
(1) リスクコミュニケーションの現状と問題点 (57)	
(2) 国による検討 (58)	
(3) 地方自治体による検討 (59)	
(4) わが国による検討のまとめ (60)	
2 . わが国で検討されている制度とTOSCの比較	… 60
(1) TOSCの特徴 (60)	
(2) TOSCが有効である場合、そうでない場合 (61)	
3 . 日本版TOSCの制度的検討〔試論〕	… 62
(1) 人員およびスキル (62)	
(2) 住民の信頼感と行政・企業の安心感 (63)	
(3) 検討すべき課題 (65)	
(4) 財源 (65)	
4 . 公平な情報に基づく信頼獲得の可能性〔補論〕	… 65
5 . AB2588：リスク・メッセージの作成・伝達方法	… 67
6 . 今後の研究課題(案)	… 67